

2026年3月26日

&lt;報道関係各位&gt;

株式会社ジェーシービー

## JCB、資金管理・キャッシュフロー改善ポータル「Cashmap」の 地域金融機関向け提供を開始

### ～第一弾、横浜銀行にて「Cashmap Finance」導入決定～

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長:二重 孝好、以下:JCB)は、地域金融機関が提供する法人顧客向けポータル(以下:法人ポータル)に、JCB が提供中の「Cashmap<sup>※1</sup>」が持つ機能を組み込むことができるプラットフォームモデル「Cashmap Finance」の提供を開始いたします。

初の導入先として、株式会社横浜銀行(本社:神奈川県横浜市、代表取締役頭取:片岡 達也、以下:横浜銀行)が2026年秋頃よりサービス開始予定です。

※1 「Cashmap」とは、入出金状況の一元管理・可視化から将来シミュレーション、キャッシュフロー改善サービスへの接続までワンストップでサポートする、中小企業・個人事業主向けサービスです。

## JCB、「Cashmap」の地域金融機関向け提供を開始

～第一弾、横浜銀行にて導入決定～



横浜銀行

導入 第一弾!

### 「Cashmap Finance」について

「Cashmap Finance」は、資金管理・キャッシュフロー改善機能を拡張できるプラットフォームで、地域金融機関が提供する法人ポータルへの組み込みが可能です。JCB が自社法人カード会員向けに提供する「Cashmap」をベースに、地域金融機関やその法人顧客の課題解決やニーズを満たす機能を取り入れ、開発したサービスです。

各金融機関が提供中の法人ポータルはそのまま活用しながら、各種 Cashmap 機能を組み込む形式での導入が可能のため、手間なく一気にポータルサービスを拡張することができます。





**機能拡張プラットフォーム**

資金管理・キャッシュフロー  
改善機能を拡張できる



**シームレスな導入**

提供中のポータルに  
組み込む形式で導入可

■主な機能(機能単位で提供オン/オフの設定が可能)

①法人ポータルやインターネットバンキングの ID・パスワードを用いた認証

②請求書管理・支払い(振込・カード払いより選択可)

- ・手作業で実施している請求書受領～振込までの一連の業務をシステム化により簡単・便利に
- ・銀行振込 API の内、当日送金が可能な「振込振替」API を活用したサービス提供

③オンラインレンディング

- ・口座情報をもとに融資貸付条件を自動で算出・提示(レコメンド)
- ・提示条件を参考にオンラインで申込完結

④PayB for Business

- ・税金、公共料金等の納付書支払いをオンラインで完結。法人口座からの支払いに対応

⑤JCB 法人カードオンライン申込

⑥行員向け管理画面

- ・顧客の口座入出金状況や請求書等の取引状況、サービス利用状況の確認が可能。これまでお客様と対面することで得ていた情報をオンラインで広く把握できるように

<請求書管理・支払い>



<機能一覧>



## Cashmap Finance の機能一覧

### 資金管理

-  自行連携
-  他行連携
-  カード連携
-  営業見込み

### 可視化

-  キャッシュフロー
-  入金明細
-  資金繰り表

### 請求書

-  請求書管理
-  請求書作成  
(※1)

### 決済・ファイナンス

-  請求書振り込み
-  請求書カード払い
-  ファクタリング  
(※2)
-  オンライン融資
-  納付書支払い

※1、2：2027年春頃リリース予定。

## 横浜銀行での導入

「Cashmap Finance」の導入第一弾として、2026 年秋頃より横浜銀行での提供を開始いたします。横浜銀行では、株式会社 NTT データの「BizSOL\_Square」を基盤とした法人ポータル「くはまぎん」ビジネスコネクト」を提供しており、同ポータル内に「Cashmap Finance」の機能が組み込まれ、同ポータルご利用のお客様がシームレスに利用することができるようになります。

横浜銀行は、地域を支える中小企業の持続的な発展を支援すべく「中小企業の成長をデジタルと人で支える総合金融サービス」をコンセプトに新しいサービス提供を構想しており<sup>※2</sup>、「Cashmap Finance」のコンセプトと合致したことで協業に至りました。

また、今回の「BizSOL\_Square」と「Cashmap Finance」の連携により、「BizSOL\_Square」導入金融機関に対しては「Cashmap Finance」の各種機能を容易に組み込むことが可能となります。

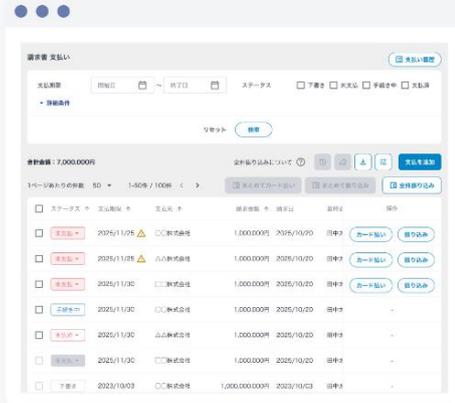
※2 横浜銀行プレスリリース：[https://ssl4.eir-parts.net/doc/7186/ir\\_material33/275443/00.pdf](https://ssl4.eir-parts.net/doc/7186/ir_material33/275443/00.pdf)

## ビジネスコネクトからシームレスに遷移





SSO連携



## 「Cashmap Finance」提供の背景

JCB は 2025 年 3 月より「Cashmap」の自社会員向け提供を開始し、資金管理・キャッシュフロー改善の手間やストレス等の課題を抱える中小企業・個人事業主のお客様にご活用いただいています。<sup>※3</sup>  
同時に、「Cashmap」の提供開始当初より地域金融機関への提供を見据え、マネーフォワードエックス株式会社と基本合意契約を締結し両社のノウハウや強みを活かした新規事業共創に取り組んできました。<sup>※4</sup>  
金利ある世界の到来・労働力不足・業務デジタル化等の外部環境のなか、中小企業とのデジタル顧客接点が必要となる地域金融機関、資金繰り懸念・業務 DX/効率化等の課題を抱える中小企業、双方の課題解決につながるサービスとして「Cashmap Finance」を開発しました。双方にとって、導入しやすく使い始めやすいサービスとして、今後も随時機能拡充を行いながら展開していきます。

※3 プレスリリース: [https://www.globaljcb/ja/press/2025/202503041300\\_card.pdf](https://www.globaljcb/ja/press/2025/202503041300_card.pdf)

※4 プレスリリース: [https://www.globaljcb/ja/press/2025/202503041250\\_card.pdf](https://www.globaljcb/ja/press/2025/202503041250_card.pdf)

## 今後の展開

「Cashmap Finance」は、今後段階的に機能を拡張する計画であり、2027 年には請求書ファクタリング<sup>※5</sup> や請求書発行等のサービスを提供開始予定です。また、更なる地域金融機関への導入や地域金融機関以外の金融サービス事業者での導入に向けて、今後も対応を進めてまいります。  
JCB は、これらのサービス提供を通じて、地域金融機関・金融サービス事業者とその法人顧客双方の課題により一層向き合い、成長に貢献してまいります。

※5 「入金待ちの請求書(売掛金)」の売却によって、早期に運転資金を調達するサービスです。

借入ではないため、担保や保証人を必要としません。

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上